

令和元年度第1回山口県子育て文化審議会の概要について

1 開催日時

令和元年6月3日（月） 14:00～16:00

2 開催場所

県庁共用第2会議室

3 出席者

[委員] 14名（委員数16名）

[県] こども・子育て応援局長、こども政策課長、こども家庭課長、
こども政策課職員ほか

4 概要

(1) 議題

「やまぐち子ども・子育て応援プラン」について

(2) 主な意見

- ・量の確保が質の確保につながるので、放課後児童クラブの児童支援員の配置に関し、本県ではしっかり人員を確保してほしい。
- ・産業別、業種別の女性の就業割合を分析し、業界、業種の特性を生かした保育の充実を行って欲しい。
- ・保育に携わる人材の育成、専門職として仕事に当たっていただけるよう、体制を確立（処遇面）してほしい。
- ・女性の活躍促進には、男性の家事・育児参画が必要。
- ・働き方の見直しを選択する方が多い中であって、環境が整っていないため、機運の醸成が必要（昔ながらの働き方に対する意識が根強い）。
- ・家庭の状況、希望に応じた働き方ができるとよい。
- ・子どもの頃からの子育ての経験を増やすため、中学校等における乳幼児との関わり（触れ合い体験）を増やして欲しい。
- ・行政、保護者、学校それぞれができることを担い、子どもの居場所や地域づくりをすることが必要。
- ・子育て支援の情報を共有するため、支援者同士をつなぐコーディネーターの活動が必要。

- ・ 県の事業、支援情報をしっかりPRしてほしい。また、制度や事業のリニューアルにより充実を図ってほしい。
- ・ 多様な担い手として、子育てに関わりたいシニアとのマッチングをうまくつないでほしい。
- ・ 地域での子どもの居場所づくりがいろんなところで行えるような体制があるとよい。
- ・ 山口県が目指す家庭、子どもの姿を描いて取り組んでほしい。